



国際環境NGOグリーンピース・ジャパン
2025年3月31日

『コンビニと使い捨てカップに関する意識調査』

<調査方法>

対象：全国1000人を対象に18～93歳男女で10代刻み

地域：すべての都道府県

方法：グリーンピース・ジャパンが楽天インサイト株式会社に委託してオンラインで実施

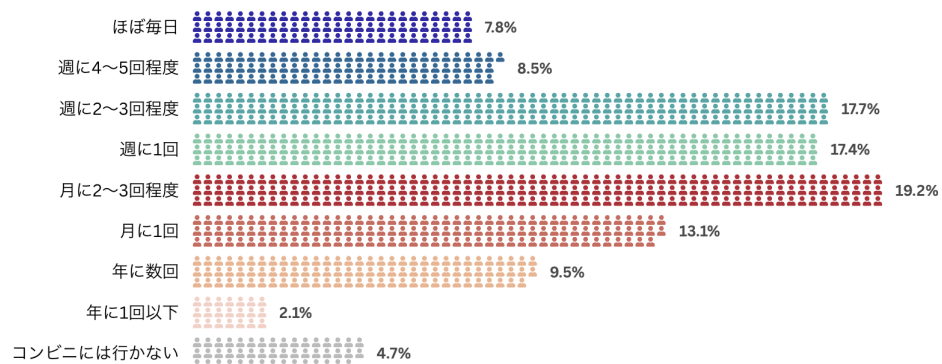
時期：2025年2月26日（水）～2025年2月28日（金）

有効回答数：1000人

<調査結果>

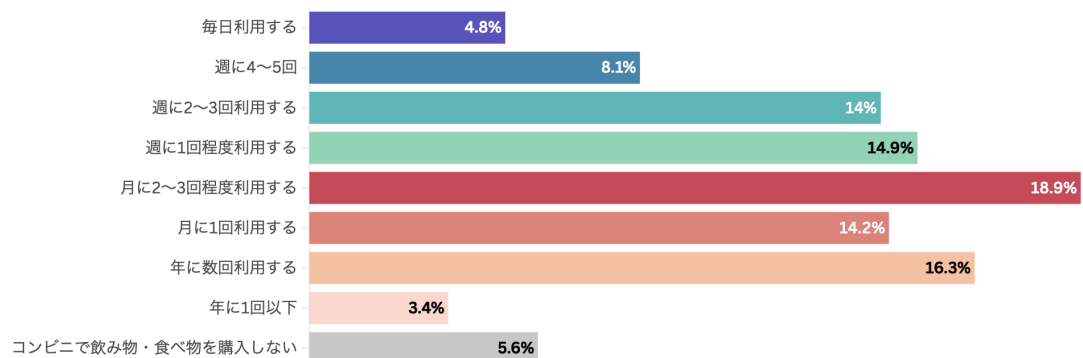
1. コンビニに行く頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」と答えた人は7.8%で、「週に4～5回程度」「週に2～3回程度」「週に1回」と合わせると、週1回以上コンビニに行く人は合計51.4%となった。

Q1.コンビニに行く頻度を教えてください。



2. 前問でコンビニに行く回答した人に対して、コンビニを利用する際、コンビニコーヒーや飲み物・食べ物を購入するか聞いたところ、「毎日利用する」と答えた人は4.8%で、「週に4～5回」「週に2～3回程度」「週に1回程度」と合わせると41.8%となった。一方、「コンビニで飲み物や食べ物を購入しない」と答えた人は5.6%だった。

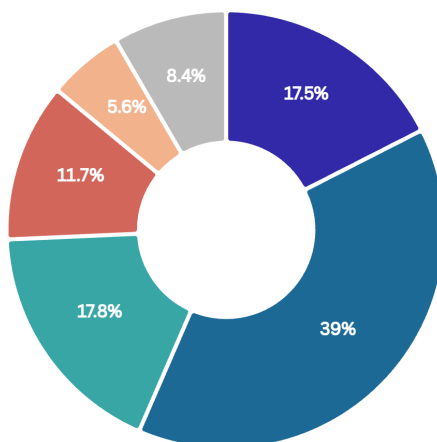
Q2.コンビニを利用する際、コンビニコーヒーや飲み物・食べ物を購入しますか？



3. 使い捨てプラスチック容器やカップ（注）の環境への影響について、どの程度懸念しているか聞いたところ、「多少懸念している」が39%で最多となり、「非常に懸念している」17.5%と合わせると56.5%の人が環境への影響を懸念していることが分かった。一方で、2番目に多かったのは「どちらともいえない」17.8%だった。

Q3.使い捨てプラスチック容器やカップの環境への影響について、どの程度懸念していますか？

■非常に懸念している
■多少懸念している
■どちらともいえない
■あまり懸念していない
■全く懸念していない
■分からない

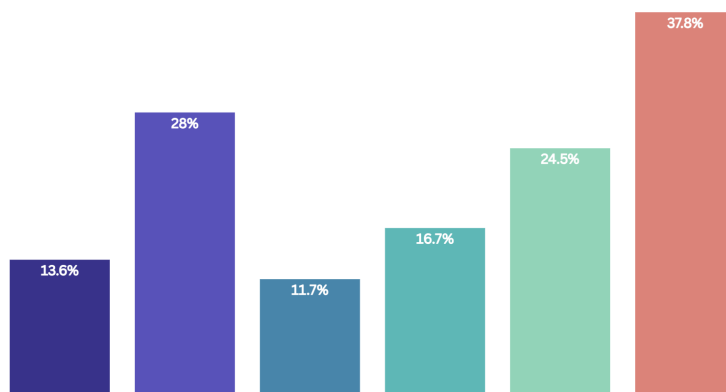


（注）使い捨てカップは定義上、使い捨て容器に含まれるが、ここでは回答者が想像しやすいように分けて記載した。

4. 使い捨てごみを減らすための取り組みについて利用したことがあるか聞いたところ、選択肢に挙げた5つの取り組みを「どれも利用したことがない」と答えた人が37.8%と最も多かった。利用したことがある取り組みで最も多かったのは、「持参したマイタンブラーやマイカップ、マイ容器に購入した飲食物を入れて持ち帰る」で28%、次いで「容器包装量を減らした商品を購入する（例：固形シャンプー、個包装されていない野菜・果物など）」24.5%だった。

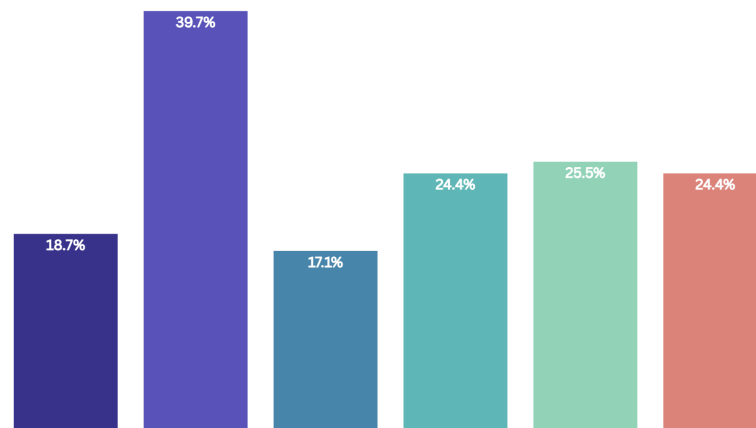
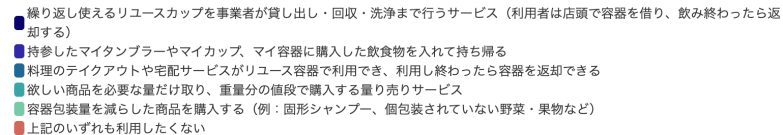
Q4.コンビニに限らず、使い捨てごみを減らすために、以下のような取り組みがあります。利用したことはありますか？（いくつでも）

■繰り返し使えるリユースカップを事業者が貸し出し・回収・洗浄まで行うサービス（利用者は店頭で容器を借り、飲み終わったら返却する）
■持参したマイタンブラーやマイカップ、マイ容器に購入した飲食物を入れて持ち帰る
■料理のテイクアウトや宅配サービスがリユース容器で利用でき、利用し終わったら容器を返却できる
■欲しい商品を必要な量だけ取り、重量分の値段で購入する量り売りサービス
■容器包装量を減らした商品を購入する（例：固形シャンプー、個包装されていない野菜・果物など）
■上記のどれも利用したことはない



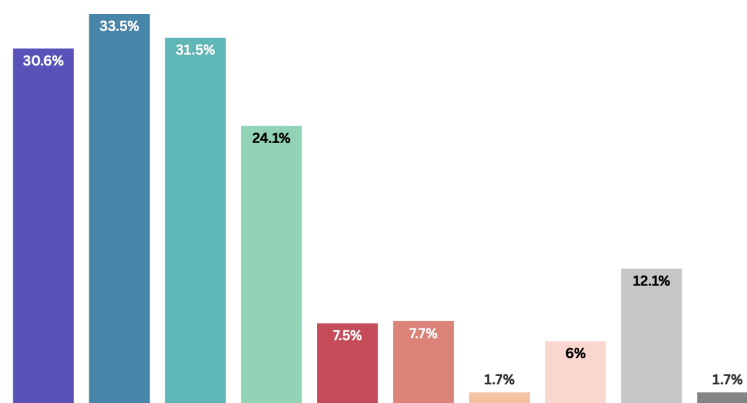
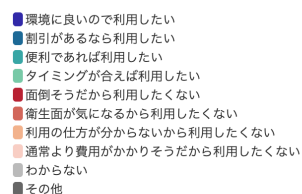
5. 前問で挙げた使い捨てごみを減らす取り組みがコンビニに導入された場合、どのサービスを利用してみたいか聞いたところ、「持参したマイタンブラーやマイカップ、マイ容器に購入した飲食物を入れて持ち帰る」と答えた人が最多の39.7%で、「容器包装量を減らした商品を購入する（例：固形シャンプー、個包装されていない野菜・果物など）」25.5%、「欲しい商品を必要な量だけ取り、重量分の値段で購入する量り売りサービス」24.4%と続いた。一方で「いずれも利用したくない」と答えた人も24.4%となった。

Q5.コンビニに前問で挙げた取り組みが導入された場合、どのサービスを利用してみたいですか？（いくつでも）



6. 前問で挙げた使い捨てごみを減らす取り組みがコンビニに導入された場合に、利用したい、または利用したくない理由について聞いたところ、「割引があるなら利用したい」が最多の33.5%で、「便利であれば利用したい」31.5%、「環境に良いので利用したい」30.6%と続いた。利用したくない理由で最も多かったのは「衛生面が気になるから利用したくない」で7.7%だった。

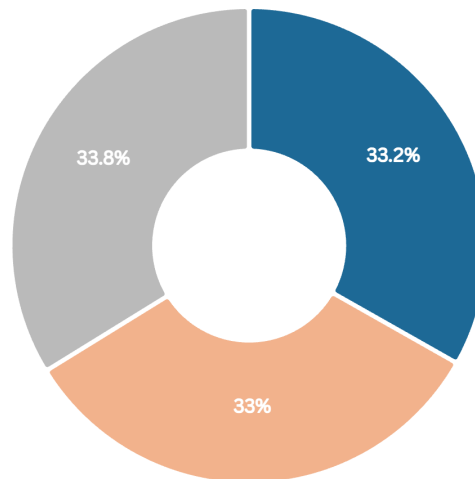
Q6.前問で挙げた取り組みがコンビニに導入された場合、利用したい、または利用したくない理由は何ですか？（いくつでも）



7. プラスチック容器包装を減らすことに取り組んでいるコンビニチェーンを積極的に利用したいと思うか聞いたところ、「はい、積極的に選ぶ」が33.2%、「いいえ、それは私の選択に影響しない」が33%、「わからない」が33.8%と、それぞれほぼ同数に近い結果となった。

Q7.使い捨て容器包装を減らすことに取り組んでいるコンビニチェーンを積極的に利用したいと思いますか？

■ はい、積極的に選ぶ
■ いいえ、それは私の選択に影響しない
■ わからない



※コンビニコーヒー：レジカウンターで販売されるコーヒーなどのカップ入りのドリンク

※使い捨てカップ：プラスチックや紙などの素材に関わらず、飲み物を飲み終えた後は捨てることが一般的な飲料カップのこと

※リユースカップ：使い捨てカップ以外の総称。店内のマグ・グラスや、マイボトル・マイタンブラー、あるいは一部の店舗で利用可能なテイクアウト用返却式リユースカップのこと